

## 海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2019/3/1 ～ 2019/3/31)

### 1. 勉学の状況

今期は専門の授業以外では中国語の授業を2つ取った。どちらもリーディングの授業で同じ先生が担当している。この先生がなかなか適当で、授業のペースがとても遅くて宿題は出さない先生だったのである。履修登録期間が2週間ほどあるのでその間に良い先生かどうか見極めておかないと困ったことになる。

### 2. 生活の状況

日本人歓迎会が各大学で行われた。北京大学と清華大学の2つに参加した。

北京大学では日本人が200人ほどいて久々にこれほどの日本人を目にして圧巻だった。三次会ではクラブに行った。日本では珍しいのでその様子を記したいと思う。大学の最寄り駅には複数軒クラブがあるが、留学生は入場無料のクラブがあり、そこに行った。一階はバーのようになっており、地下はダンスフロアという構造だった。一杯飲んでから地下に行くととても混んでおりさながら満員電車のような感じだった。空いているところに入り込んで踊った。音楽の音量がとても大きいので会話するときは耳に口がつくくらい近づけてしゃべらないと聞こえない。お酒もだいぶ入っているので気分が開放的になり楽しい。留学生なら入場無料でカクテルも300円前後なので安く楽しめる場所だ。

半年以上過ごしてきて最近すごく後悔していることが一つあるので紹介したいと思う。それはいままで学外の日中交流会に参加しなかったことだ。今までは学内のもののみ参加してきた。最近、知人の日本人留学生が学外の交流会で出会った他大の中国人と付き合っていることを耳にして、試しに他大や語学教室の日中交流会に参加してみた。これが物凄く良かった。

まず、今までは学内の大学生としか接しておらず、これは日本で例えてみれば東大生以外の学生と接したことがないようなものである。学外に出ることにより多様な人と出会える。日本語を学んで日本の大学に進学することを考えている高校生から極めて普通な大学生まで様々な出会いがある。また近郊にある他大の日本語学科はほぼ女子しかいないので、女子留学生で同性の友達を作りたい方や、男子留学生でお付き合いを考えている方は他大の交流会に積極的に参加することをお勧めする。